

## クイズに挑戦♡～わかる・できる・喜ぶ・国語専科のすすめ～

“石川塾名物講座”で国語力をつける♡自分では選ばない作品でも、読んでみると面白い作品ばかり♡読み継がれてきた作品から新しいものまで、豊富なラインナップ♡読めば世界が広がるよ♡



『斎藤孝のイツキによめる! 名作選 2年生』 斎藤孝/講談社

【掲載作品】●新発明のマクラ 悪魔/星新一●どんぐりと山猫/宮沢賢治●アンデルセン童話/お父ちゃんのすることはまちがいない/木村由利子●鉛筆削り タイム・マシーン/村上春樹●ほととぎす笛/与謝野晶子●さばのみそ煮/北村薫●落語/まんじゅうこわい/興津要●うた時計/新美南吉●最後の一片/オー＝ヘンリー

**在塾生 通常授業(15分サービス)で受講できます♡持ち物 10ミリ方眼野ノートを使用します**  
**単元学習のススメ♡国語専科:受講料**

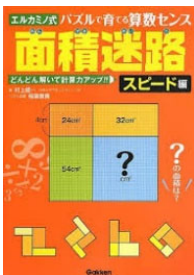
(小中高大学生も) 1時間500円(ひと月4回4時間2000円)

(お母さん大人も) 1時間500円(ひと月4回4時間2000円)

(施設費)ひと月1500円(新規塾生・大人の方)

**御希望の方は 塾長まで! TEL 042-710-5768**

## 面積パズルに挑戦♡～わかる・できる・喜ぶ・算数数学専科のすすめ～



『面積迷路 スピード編』 村上 綾一/学研プラス

四角形の面積を求める公式(タテ×ヨコ)の知識だけで解けるパズル♡1冊目のスピード編は、かけ算と(小3で習う)割り算ができれば解ける問題ばかり♡どんどん楽しく解いて、図形センス&計算力をアップ♡解いていく順番をしっかりと書き、式にして整理していく♡論理的な思考力を伸ばしたい君におススメ♡親子バトルもいいね

**単元学習のススメ♡算数数学専科:受講料**

(小中高大学生も) 1時間500円(ひと月4回4時間2000円)

(お母さん大人も) 1時間500円(ひと月4回4時間2000円)

(施設費)ひと月1500円(新規塾生・大人の方)

**御希望の方は 塾長まで! TEL 042-710-5768**

## 歴史的かなづかひ④ 『私の国語教室』/福田恒存(ふくだ・つねあり)/文春文庫

「金色(こんじき)の ちひさき鳥の かたちして いてふちるなり 夕日の岡(おか)に」 与謝野晶子(よさの・あきこ)  
石川塾の朗読暗唱で誰もが始めに習う与謝野晶子の短歌です。「ちひさき」と書いて「ちいさき」と、「いてふ」と書いて「いちよう」と読みます。「てふてふ」なら「ちょうちょう」と読みます。どうしてでせうか。なぜそう読めるのでせうか。これから日本語の<歴史的かなづかひ>を皆さんと一緒に辿り遡っていきます。

第3の例外は、「じ」と「ぢ」および「ず」と「づ」の使い分けです。本則は、「ぢ」と「づ」をやめ、すべて「じ」「ず」にするとなつてをります。問題はその「例外」です。「ぢ」「づ」を用ゐなければならぬ場合があるのです。

一、二語の連合によつて生じた「ぢ」「づ」

二、同音の連呼によつて生じた「ぢ」「づ」

前者に相当するのは、たとへば、「鼻」と「血」、「三日」と「月」、それぞれ二語を連ねて出来てゐる言葉である「鼻血」「三日月」のようなものです。これらは、「はなぢ」「みかづき」と書き、「はなじ」「みかずき」と書いては誤りになります。さらに、同じ二語連合でも、「ぢ」「づ」を用ゐず「じ」「ず」と書かねばならぬものもある。何を根拠にその差を識別し書き分けるのか。それは語源であります。それぞれの語を語源に遡つて二語の連合であると分析しうる語意識が、今日もなほ生きてゐると認められる場合は、「じ」「ず」か「ぢ」「づ」かを厳密にかき分けねばならぬといふのです。「現代かなづかひ」は「かな」を「つかう」といふ語源が生きてゐるから、「づ」でなければならない。「帳尻」は「帳面の尻」といふ意味だから「ちょうじり」でなければならない。それにしても解せないのは、語意識が生きてゐるかゐらないかの判定はどこにあるのか、それを誰がくださのかといふことです。(第一章「現代かなづかひ」の不合理)(続く)